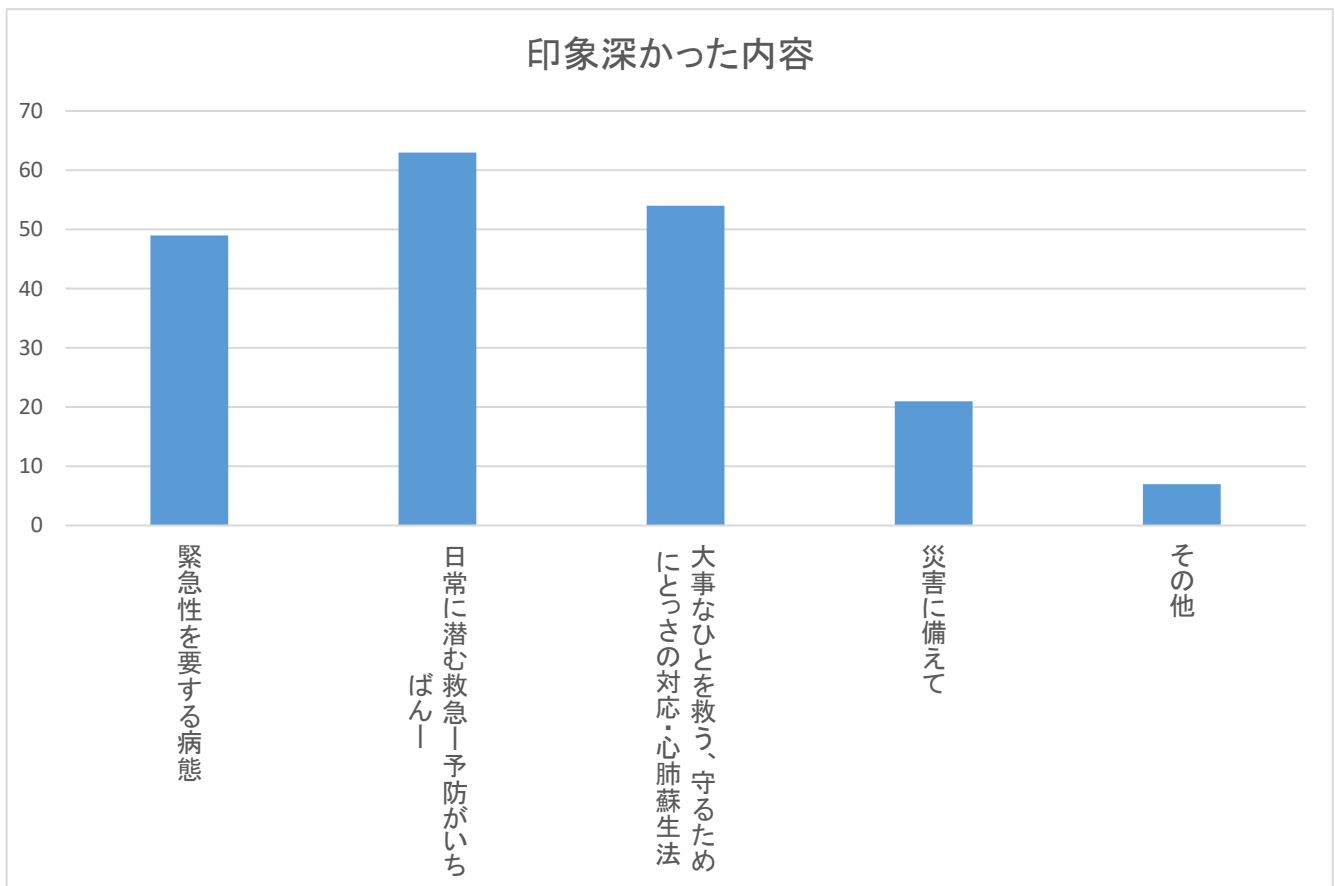
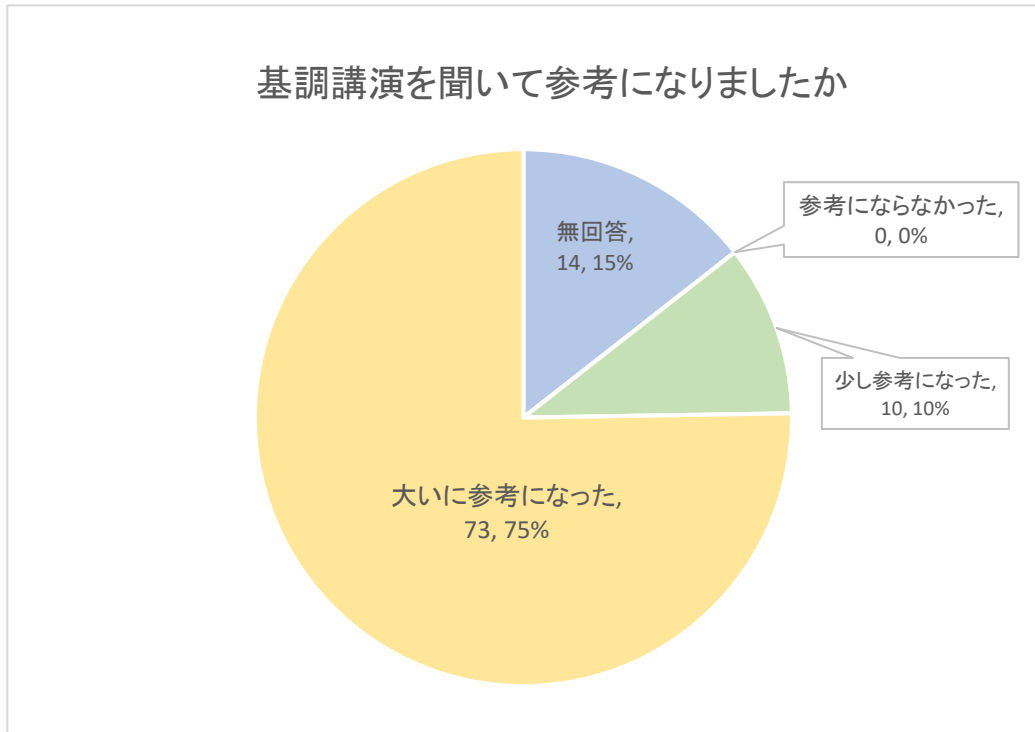


どこで知りましたか

- ・職場 2名
- ・在宅総合支援センターより連絡あり
- ・民児協の会議
- ・でんたつくん 2名
- ・業務上
- ・町内放送
- ・浅木病院にチラシが置いてあったのを見て。
- ・遠賀町民生委員児童委員協議会の10月定例会にて
- ・家族
- ・職場での回覧、案内



その他内容

- ・地域連携
- ・市民向けの内容が加えられており、分かりやすかったです。
- ・家でやってみたい。
- ・どんぐりコロコロの曲に合わせた胸骨圧迫がわかりやすかった。実践してみたいです。
- ・声掛け、心肺蘇生、正確な情報。

「講演・パネルディスカッションで印象深かった内容」

- ・救急搬送の現状
- ・マンデーモーニングサーズの話。人間の心と身体の関係、生活時間と人間の身体の関係、とても納得できるお話しでした。
- ・ヒートショックで亡くなる人が多いこと。
- ・高血圧に関して。
- ・全講演を通じて、患者本人を中心に医療体制全般に力強く感銘致しました。自助努力と予防の重要性にも再認識させられました。
- ・とてもわかりやすかったです。
- ・岡垣町の高血圧の現状について。
- ・予防救急についてのお話。地域包括ケアシステムが分かりやすかった。
- ・吉田先生の講演が非常にわかりやすかったです。
- ・ペットボトルでの胸骨圧迫について。救急搬送依頼時に重要なこと。
- ・住民の方がイメージしやすいよう、どの演者も工夫されていて、とても良かったです。お忙しい中ご尽力いただき、感謝申し上げます。
- ・高血圧と心不全の関係が興味深かった。
- ・とても聞きやすくよかったです。ありがとうございました。
- ・高齢者医療に関することをそれぞれの立場から発表されていたので、すごく勉強になりました。救急予防は大切だなと思いました。
- ・腕をまくって血圧を測ろう。とてもわかりやすかったです。測ります。
- ・月曜日の血圧が一番高い。朝食前の血圧が本来の血圧なので、その時間に測定しよう。
- ・吉田先生の心不全の講演内容が非常にわかりやすく、食事に注意と血圧に留意することの大切さを痛感した。
- ・循環器の吉田先生の血圧の話、心不全の話がとてもよかったです。黒坂先生の話もよかったです。緊急時の対応や、緊急性の病気の特長もよかったです。ヒートショックなどの話もとても良かったです。
- ・全ての講演者の方がわかりやすい内容で話していただいて良かったです。高齢化している地域に住んでいるので、帰ってから役に立てると思います。
- ・高血圧に対する考え方が変わりました。
- ・病院内での連携、先生方の詳しいお話が聞けて、とてもためになりました。ありがとうございました。
- ・心臓マッサージよくわかりました。1分間に100回位ということで心に留めておきます。お風呂の脱衣所、まだ10月とと思ってましたが、さっそく温めて使おうと思いました。
- ・二次救急を充実させる事で、三次救急(高度救急)のひっ迫を抑制する事が今後の救急医療には必要であること、心血管病の発生時期、朝方マンデーモーニングサーズ等は大変印象深かった。
- ・吉田先生の血圧の話がわかりやすく良かった。気を付けねばと思った。パネルディスカッションでも、吉田先生の話が具体的な話でわかりやすかった。

「講演・パネルディスカッションで印象深かった内容」

- ・それぞれ興味深く聞かせていただきました。適確に返答されており、わかりやすかったです。
- ・2025年問題… 血圧心不全について、塩と水、塩がたまりやすい人種である、減塩対策をぜひおこなっていくことが大切。地域との連携を取る為にも、患者(私自身の意志)が大切。
- ・日常生活の中で予防していくことが大切なことが、大変勉強になりました。
- ・心不全。
- ・地域医療の仕組みについて知りたかった。相談に乗って頂けることがわかり、少し安心した。元気なうちに、家族と相談しておくことが大切と思う。
- ・CM負担が大きい。家族がいない方が多くなっている。更に、身寄りのない方が増えてくるが、家族ありきの話が多かった。予防、救急(搬送)時に備えた事前準備が必要。朝食前の血圧測定。
- ・循環器内科の先生の話はわかりやすく、楽しく興味深い話でした。どの講演もテンポよくてわかりやすかったです。
- ・身近な具体的内容が1年分あり、病院別等大変参考になった。予防対策に努めていきたい。遠賀中間医師会病院の在宅医療の在り方を今後参考にしたい。
- ・病院の役割が良くわかりました。
- ・吉田氏の講演がとても勉強になりました。パネルディスカッションの月曜日の朝のお話も勉強になりました。
- ・血圧を測ることの大切さ。朝起きてすぐ測ることにしました。
- ・血圧を測ろう。
- ・救急時、事前にメモしておくことが大事。症状が全てあいまいの為、出来ていた事が出来なくなった時が問題で知りたい。血管系は早朝、深夜、特に月曜日に多い(ストレスがかかる)。朝食前に血圧測定。
- ・血圧を測る。ヒートショックについて。老人の入院退院について。
- ・いざという時のメモをしておく。
- ・高血圧=心不全。
- ・入院ベッド数の減少が国の方針でなされ、今後は在宅や施設での高齢者の管理が重要になってくる。高齢者施設に入所できる方も減り、在宅が主になる将来、不安に思いました。地域連携が重要だと思いました。
- ・吉田先生の腕をまくって血圧を測ろう、説得力のあるわかりやすい内容だった。最終的な意思決定を日頃からしておくこと。いつもこまめに連絡を頂いてありがたいと感じています。連携室の方。
- ・心疾患、脳疾患は月曜日の朝に多くあることを知りました。
- ・高血圧は心不全の第一歩。風呂の湯を調整して顔がつかないようにする。携帯電話の使用、いつからどこがという主訴を明確に伝える。
- ・高血圧は心不全の第一歩。心不全パンデミック。
- ・緊急搬送される患者の60%以上が高齢者であり、頭痛や胸痛などの激痛やめまいがあると、救急車を呼ぶべきであると学びました(くも膜下出血、脳出血、脳梗塞、緑内障、心筋梗塞など)。ヒートショックで亡くなる方は年間1万人以上であり、脱衣所を温めておくことが予防になると学びました。高血圧は心不全の原因であるにもかかわらず、2人に1人が治療を受けていないこと。

「講演・パネルディスカッションで印象深かった内容」

- ・各々の立場での現状、課題、ご苦労を聞くことができてよかった。
- ・心不全について。吉田先生のお話が特に良かった。全体的にも。
- ・2025心不全パンデミックが印象に残りました。ぜひ血圧を測る習慣を身につけたいです。
- ・吉田先生の心不全パンデミック。塩がたまりやすい、というお話。
- ・吉田先生の塩と水。自分の体を真剣に考えていきたいと思いました。柏木氏、中村氏のお話は地域住民として本当に良くわかりました。
- ・「救急受診ガイド」をもらって、今後の施設Nsの業務に役立てようと思います。HTだけでも心不全なのかと驚いた。
- ・予防の重要性。
- ・ヒートショックが起きた時の対応、窒息しないように湯を少し抜く。血圧は朝起きた時に測りましょう。月曜日は特に血圧上昇に注意。元気なときに、意向を話し合ってくださいということ。
- ・知らない事の多さにビックリし勉強になりました。
- ・ヒートショック時の対応。月曜日のストレス。
- ・救急車を呼ぶにあたっての留意すること。月曜日の朝の体調。朝食前の血圧を測る。
- ・退院後の出先がないこと。
- ・心不全の話。血圧の自己測定をしようと思いました。人にも勧めます。
- ・月曜早朝に血管系の病気が多く、毎朝血圧測定は内服する前に測定をした方が良い。救急車を呼ばないで良い状態をつくるということは、予防が大切である事。
- ・塩分と高血圧→心不全。定期的に血圧測定の習慣化。
- ・朝の血圧、月曜日に血圧が上がるということ。
- ・ヒートショック。血圧、入浴時の寒暖の差について…各期間の暖房器具の設置を検討します。血圧と肺炎、減塩。
- ・ヒートショック時の対応。救急で来られた時の診断の付け方について。
- ・吉田医師の血圧と心不全についてのお話は、興味深かったです。
- ・病院での取り組みが見えた。訪問診療(心不全)は始まったばかり。救急車に乗らない予防への取り組みがある事、心強いです。
- ・救急、ヒートショックへの対応など。地域医療連携室の役割について。
- ・4町の救急に関する現状。2025年心不全パンデミック。
- ・ヒートショックへの対応。心不全の話。
- ・心不全、高血圧。
- ・心不全の予防について。
- ・心不全の予防。2人に1人病院(かかりつけ)にかかってほしい。緊急119くるまで、※としてかかりつけの病院のくすり、保険証、血圧の日頃の様子、今の状況をメモしておくこと。

「その他感想・次回取り上げてほしいテーマ」

- ・理念とかより現場の方々の実感、実体験を具体的に聞くことができ理解しやすかった。特に、医師の方々の個人としての病気についてのとらえ方、私達一般人に伝えたい事柄がよく伝わってきて、内容を興味深く聞いた。高齢者の1人として自分の意志を家族に伝えておこうと思います。ありがとうございました。
- ・入院期間の短縮化で近年老々介護が大変増加している。介護する人は大変なことである。
- ・幅広い分野からの専門家の講演で、残る人生の過ごし方について、多いに有益な内容となりました。おんが病院の皆様のご努力に感謝申し上げます。
- ・質問できる時間がもう少しあると良かったと思います。
- ・とてもよかったです。ありがとうございました。
- ・本日はありがとうございました、中間市の高齢化率38%代です。今後、後期高齢者が増加傾向にあります。自宅(施設在宅含)で死にたいと思っている人の望みが叶えられるよう、医療介護の連携で解決したいと思います。施設内の事故も少なくありません。安全な活動、入浴、排泄介助などのスキルアップのために、医療職の方々のご指導の場(現地研修)等も必要かとも感じております。質問者の「尊厳死」と「安楽死」は全く違うのに混同しておられる→この点も今後正しく知っていただけると良いですね。
- ・看取りについて。
- ・介護施設の選び方などの講座をお願いしたい。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。日常生活習慣で改善可能な疾患。具体的行動についてのレクチャー。職場の安全管理として、医療者からのアドバイス(毎朝の血圧測定など)。
- ・赤星先生の丁寧な講座に参加させて頂き、ありがとうございました。
- ・ペットボトルを用いた心肺蘇生法の訓練は大変参考になりました。毎日の血圧測定の重要性を再認識する良い機会となりました。開催関係者の皆様方、大変お疲れ様でした。
- ・毎年参加させていただいています。
- ・座長の質問などのふり返りも良かった。進行の中で、聞きたいなと思ったことをふっていた。なぜ今後ベット数が減るのですか？
- ・職員の皆様、お疲れさまでした。
- ・この様な講座を続けて頂きたいです。
- ・行政にたよらない支え合う地域づくり、互助、共助。身寄りのない方の緊急時対応について、病院の備え、考え方。どう本人達が備えておくか(CMIは身内でないことをふまえ)。
- ・ありがとうございます。大変知識を頂きました。
- ・AEDの使用事例、配置状況。身近な公民館もあり。
- ・骨粗鬆症、緑内障など医療内容をお願いしたいです。
- ・時間がやや長い。高齢者にはきつい。集中力が続かないと。
- ・在宅で家族が出来る支援方法。

「その他感想・次回取り上げてほしいテーマ」

- ・一般の方にもわかりやすい内容で、即実践できると思った。
- ・先生の生の声が聞けて良かったです。このような催しをしていただき、ありがとうございました。
- ・訪問診療。在宅医療。
- ・毎回楽しみに受けさせていただいています。ありがとうございました。大変貴重なお話をいただき、勉強になりました。
- ・内容は大変良く、もっと多くの方に聞いてほしかった。演者の先生から直接案内されなければ、町民として講座を知る機会はありませんでした。「サンリーアイ・講演会」で検索しても見つけられず、町からのラインでも案内はありませんでした。回覧板でもまわってきませんでした。PRが課題かと思いました。
- ・施設のスタッフにいろいろ伝えて、よりよい医療を提供したいです。
- ・在宅総合支援センターのPRもあるとさらによい。
- ・1つ1つ項目に時間が欲しい。
- ・意思決定支援。
- ・普段耳にできない事を聞く事ができて良かった。書籍等で調べるより、話を聞くことで、興味深く理解できた。
- ・がんの治療や終末期の在宅医療看護を使いながらの生活について、実際を知りたい。
- ・認知症の発見とその対応。在宅療養と地域の医者との関係(在宅医療をしている医院が少ない)。
- ・配布されたレジュメに書き込みをしていましたが、老眼の影響もあって、客席上の照明をもう少し明るくしていただければよかったなと思いました。講演内容はわかりやすく面白かったです。
- ・認知症者への具体的な対応。
- ・自宅で倒れたとき、もちろん119ですが、近所の人との連絡を密にしておく事。家族、日頃から緊急のTELを教えてもらう。